

## GLS-HF(LV)インキシリーズ

(ハロゲンフリー及び環境対応二液型ガラス用インキ)

GLS-HF(LV)インキシリーズは、原材料にハロゲン(塩素 Cl、臭素 Br)化合物を意図的に使用せず、且つナフタレン等の多環芳香族炭化水素(PAHs)を 500ppm 以下に低減した環境対応型のガラス用インキです。

用途	スマートフォン、タブレット、自動車内装ディスプレイ等のガラス加飾印刷		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハロゲン(塩素 Cl、臭素 Br)化合物及びナフタレンフリーです。</li> <li>豊富なカラーバリエーションによりカラフルな印刷物作成が可能です。</li> <li>ガラスへの優れた接着性と各種耐性を有し、幅広い分野で使用できます。</li> </ul>		
基材	ガラス板		
希釈	Z-705 溶剤(遅口) 希釈 3~10% ※ハロゲンや PAHs の混入、硬化性、接着性、版上安定性、その他悪影響を及ぼす可能性があるので他の溶剤は使用しないで下さい。		
硬化剤・補強剤混合	GLS ガラス用補強剤 0.5% ※必ず添加して下さい。	ポットライフ 3~6 時間  ※ポットライフを経過してもインキはゲル化しませんが、接着性や耐性が劣るため、使用する分だけ、調合するようにして下さい。	
補助剤	SM-40 消泡剤 0~2% (消泡、レベリングの向上用)		
推奨洗浄剤	NF-003 溶剤		
メッシュ	T-200~350 メッシュ (T-250 のとき、印刷面積は約 35m <sup>2</sup> /kg)		
乾燥	160°C 30 分 ※十分な乾燥を行って下さい。	<u>重ね印刷</u> 各層 160°C 10 分 最終層 160°C 30 分	
設定色	HF(LV)000 メジウム HF(LV)001 ビクトリア HF(LV)169 紅 HF(LV)239 青黄 HF(LV)249 青黄	HF(LV)399 藍 HF(LV)589 牡丹 HF(LV)619 白 HF(LV)679 白 HF(LV)829 紫	HF(LV)919 墨 HF(LV)939NC 墨 HF(LV)989 ピアノブラック HF(LV)979 墨

## 注意

- ・ ハロゲン化合物、多環芳香族炭化水素(PAHs)が混入する可能性がある為、指定溶剤、指定硬化剤以外は使用できません。
- ・ スキージゴム、乳剤、資機材、被印刷体などにハロゲン化合物が含まれる可能性があるため、確認の上ご使用下さい。
- ・ 製品化前の確認：原反・工程・印刷・乾燥条件の違いにより接着性、耐性が変化する事があります。量産印刷前には必ず接着性や耐性を確認して下さい。
- ・ インキの品質安全期間：未開封で製造日より12か月

## 消防法表示

危険物第四類第三石油類、危険等級Ⅲ級

## 安全な取扱い

- ・ 皮膚や目を保護するために、安全手袋や保護眼鏡をご使用下さい。インキが皮膚に付着した場合は、石鹼などで十分に洗い流して下さい。また、目に入った場合は水(または微温水)で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
- ・ 使用後は、容器を完全に密閉し冷暗所に保管して下さい。
- ・ SDS を用意しております。本製品を取り扱う前に SDS をご請求頂き、ご理解の上使用者の責任においてお取り扱い下さい。

## 耐性

試験項目	試験条件	試験結果
接着性	JIS K 5600-5-6:ISO2409(クロスカット法)、1mm 幅で6×6、セロハンテープ剥離	0(剥離無し)
鉛筆硬度	JIS K 5600-5-4:ISO 15184(鉛筆法)、荷重 750g で塗膜が傷の付かない硬度	2H
耐熱性	80℃、1000H、塗膜の外観変化、原反からの剥がれの有無	異常無し
耐温水性	JIS K 5600-6-2:60℃温水、72 時間浸漬、塗膜の外観変化、原反からの剥がれの有無	異常無し
耐湿性	60℃、95%RH 1000 時間、塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐沸騰水性	沸騰水 24 時間、塗膜の変化と剥離の有無	異常無し
耐摩擦性	学振型摩擦試験機、カナキン 3 号綿布、荷重 500g 1000 回での色落ちの有無	異常無し
促進耐候性	(キセノンランプ)ウエザオメータ 1000 時間 BP 温度 63+/-3℃ 降雨 18 分/120 分 変褪色、剥離の有無	異常無し

\* 試験条件 【GLS-HF(LV)919 墨】 【GLS ガラス用補強剤 0.5%】 【Z-705 溶剤 10%】  
【160℃ 30 分】 【T-250】 【原反：ガラス板】

\* 上記耐性試験結果は、弊社における測定結果であり保証値ではありません。

\* 本カタログに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

作成：2022.02.10